

M

USB機器／SDカードを使う

本書ではUSBフラッシュメモリとウォークマン[®]を総称してUSB機器と記載しています。

各部のなまえとはたらき	M-2
好きなトラックまたはフォルダを選ぶ	M-3
選曲モードより選ぶ	M-5
USB機器を接続する	M-9
USB機器を本機に接続する	M-9
USB機器の接続をやめる	M-9
画像ファイルを表示させる	M-10
スライドショーを表示する	M-10
画像を回転させる	M-11
リストより画像を選ぶ	M-11
動画ファイルを再生する	M-12
再生を一時停止する	M-12
リストより動画を選ぶ	M-13

各部のなまえとはたらき

AUDIOメニュー(A-14)から **USB** / **SD** をタッチすると、USB 機器 / SDカード再生画面が表示されます。

※USBフラッシュメモリの画面を例にしています。ウォークマン®やSDカードの再生時も同様の操作になります。

音楽(MP3/WMA/AACファイル)再生画面(をタッチ時)



- ① 再生状態マーク
(▶: 通常再生 ▶▶: 早送り ◀◀: 早戻し
||: 一時停止)
※一時停止は動画のみ
- ② USBまたはSDを表示
- ③ 再生時間
- ④ 選曲モード/プレイリスト名(ウォークマン®
接続時で選曲モードが **プレイリスト** の場合)
- ⑤ トラック名/ファイル名
- ⑥ イコライザー設定/選択中のサラウンドマーク
- ⑦ 再生モードマーク
- ⑧ 再生ファイルマーク
- ⑨ ジャケット写真
(ジャケット写真が附加されている場合のみ)
- ⑩ アーティスト名/アルバム名/ジャンル名/フォルダ名
※ウォークマン®を接続時は、フォルダ名を表示しません。
- ⑪ イコライザー設定画面を表示
- ⑫ 選曲モードを選択
- ⑬ 再生モードを選択
- ⑭ 動作モード(音楽/画像/動画)を切り替え
- ⑮ 再生中トラックの詳細情報を表示
- ⑯ トラックリストを表示
- ⑰ フォルダリストを表示



アドバンス

- トラック名/フォルダ名/アーティスト名/アルバム名
の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アルバム名/アーティスト名/ジャンル名が記録され
ていない場合は、“No Title”と表示されます。
- トラック名/フォルダ名/アーティスト名/アルバム
名/ジャンル名が表示しきれない場合はタッチすると
スクロールします。スクロール中にタッチするとスク
ロールを止めます。

画像(JPEGファイル)再生画面



- ⑱ Quick MENUを表示
- ⑲ 画像名
- ⑳ サムネイル画面に戻る
(サムネイル画面からファイルを選んだときのみ)
- ㉑ 撮影年月日
- ㉒ フォルダ内の画像を順次表示
- ㉓ 表示中の画像を90度回転
- ㉔ 画像が入っているフォルダリストを表示
- ㉕ フォルダ名表示

※「全ファイル」再生時は、フォルダ名は表示されません。

動画(MPEG4/H.264ファイル)再生画面



- ⑳ 再生中のファイル名
- ㉑ 再生/一時停止
- ㉒ 動画リストを表示

※画像再生画面/動画再生画面で画面をタッチすると、全画面表示されます。

※画像再生画面で表示しているフォルダ内に2枚以上の画像がある場合、画像再生画面の全画面表示時に左へドラッグ/フリックで次の画像、右へドラッグ/フリックで前の画像を表示します。







好きなトラックまたはフォルダを選ぶ

音楽ファイル

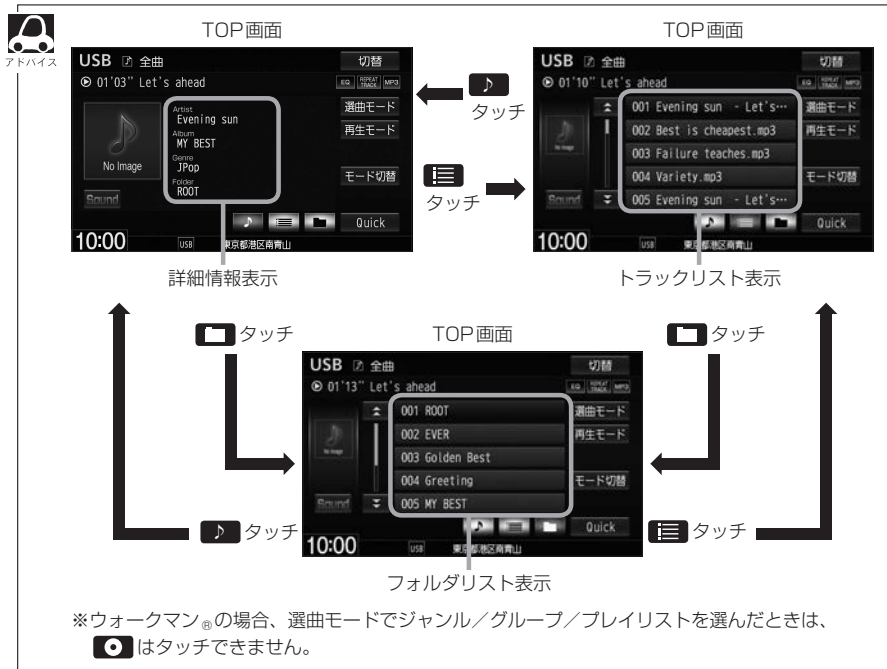
1

 または  をタッチする。

※すでに表示したいリスト表示になっている場合は手順1を省略することができます。

	<p>トラックリストを表示</p> <p> 選んだ選曲モードのトラックリスト表示となります。</p>
	<p>フォルダリストを表示</p> <p> ●ウォークマン®の場合、 が  に変わり、アルバムリストを表示します。</p> <p>●ウォークマン®の場合、選んだ選曲モード(全曲/アーティスト)のアルバム表示リストとなります。</p> <p>※選曲モードでアルバムを選んだ場合は全てのアルバムのリスト表示となります。</p>

TOP画面(詳細情報表示)



USB機器
/ USBケーブル

2

再生したいトラックをタッチする。

: 選んだリストのトラックが再生されます。

TOP画面(トラックリスト表示)



アドバイス

- ◀ / ▶ をタッチしてトラックを選ぶこともできます。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にリストをタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)
※走行中はスクロールしません。

選曲モードより選ぶ

音楽ファイル

1

選曲モード をタッチする。

: 選曲モード画面が表示されます。

TOP画面(詳細情報表示)



2

選曲モードより選曲する方法を選ぶ。

※走行中は、**全曲** 以外は操作できません。

■ USBフラッシュメモリ/SDカード
(MP3/WMA/AAC)



選曲モード

■ ウォークマン®



選曲モード

USB機器
/SDカード

□ **全曲** をタッチした場合

: TOP画面が表示され、リスト一番上の曲が再生されます。

□ **フォルダ** をタッチした場合

: フォルダリストが表示されます。

① 再生したいフォルダをタッチする。



: 選んだフォルダに収録されているトラックリストが表示されます。

② 再生したいトラックをタッチする。



: 選んだ曲を再生します。

□ **アルバム** をタッチした場合 (ウォークマン®再生時)

: アルバムリストが表示されます。

① 再生したいアルバムをタッチする。



アルバムリスト

: 選んだアルバムに収録されている
トラックリストが表示されます。

② 再生したいトラックをタッチする。



トラックリスト

: 選んだ曲を再生します。

□ **アーティスト** をタッチした場合 (ウォークマン®再生時)

: アーティストリストが表示されます。

① 再生したいアーティストを
タッチする。



: 選んだアーティストのアルバムが
表示されます。

② 再生したいアルバムをタッチする。



: 選んだアルバムに収録されている
トラックリストが表示されます。

③ 再生したいトラックをタッチする。



: 選んだ曲を再生します。

□ **ジャンル** をタッチした場合 (ウォークマン®再生時)

: ジャンルリストが表示されます。

- ① 再生したいジャンル*¹ をタッチする。 ② 再生したいトラックをタッチする。



: 選んだジャンルのトラックリストが表示されます。

* 1…ウォークマン®に収録されているジャンル名



: 選んだ曲を再生します。

□ **グループ** をタッチした場合 (ウォークマン®再生時)

: グループリストが表示されます。

- ① 再生したいグループをタッチする。 ② 再生したいトラックをタッチする。



: 選んだグループのトラックリストが表示されます。



: 選んだ曲を再生します。

□ **プレイリスト** をタッチした場合 (ウォークマン®再生時)

: プレイリストが表示されます。

- ① 再生したいプレイリストをタッチする。 ② 再生したいトラックをタッチする。



: 選んだプレイリストに収録されているトラックリストが表示されます。



: 選んだ曲を再生します。

3

再生中画面 をタッチする。

: TOP画面に戻ります。

※ **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。



- USB機器に収録されている曲数が増えるほど各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- **再生中画面** をタッチするとTOP画面に戻ります。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)

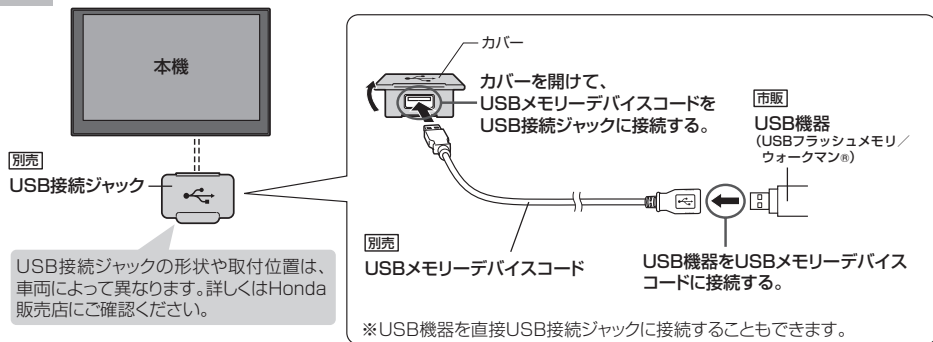
走行中のリストの操作について

- 走行中は安全のため選曲モードのリスト操作はできません。
- リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストが灰色表示になる場合があります。

USB 機器を接続する

USB 機器を本機に接続する

1 別売のUSB接続ジャックとUSB機器を接続する。



アドバース

- 車のエンジンスイッチが0(ロック)の状態で行ってください。
 - USB接続ジャックに別売のiPod接続コードが接続されている場合はそちらを外してください。【車】N-13
- ※USB機器使用時は、iPodは使用できません。

USB機器の接続をやめる

1 をタッチする。

：AV電源をOFFします。

2 USB接続ジャックからUSB機器を外す。

3 カバーを閉じる。

※開けたままにすると異物が入ったり、体に当たって破損するおそれがあります。



アドバース

- USB機器を外して再度接続し再生を始めると、前に再生していたつづきから再生を始めます。
- ※USB機器認識中(再生中)に外した場合は、最初の曲の頭から再生する場合があります。
- 音楽再生中にUSB機器を外すとデータがこわれたり、USB機器が破損するおそれがあります。必ずUSBモードを終了(OFF)にして外してください。

お願い

- USBソースのときに、ウォークマン®の取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずウォークマン®を取り外してください。ウォークマン®の電池を消耗することがあります。

画像ファイルを表示させる

USB / SD ソースのとき、画像を本機に表示させることができます。画像は回転させたり、スライドショーをすることができます。

※ JPEG 画像の入った USB 機器 / SD を本機に接続 / 挿入しておく必要があります。

1

モード切替 → **画像ファイル** をタッチする。

：操作ボタンと共に画像が表示されます。

※画像再生画面で表示しているフォルダ内に2枚以上の画像がある場合、画像再生画面の全画面表示時に左へドラッグ／フリックで次の画像、右へドラッグ／フリックで前の画像を表示します。

▶▶ / ◀◀ の操作でも次の画像 / 前の画像を表示させることができます。

2

操作したい項目をタッチする。

スライドショー	☞ 「スライドショーを表示する」 下記
回転	☞ 「画像を回転させる」 M-11
リスト	☞ 「リストより画像を選ぶ」 M-11



スライドショーを表示する

選んでいるフォルダ内のファイル(画像)のスライドショーが開始されます。



スライドショーの再生間隔を変更することができます。

1. 画面をタッチし、**再生間隔** をタッチする。
2. お好みの間隔 (**3秒** / **10秒** / **30秒** / **1分**) をタッチする。
3. **閉じる** → **開始** をタッチする。

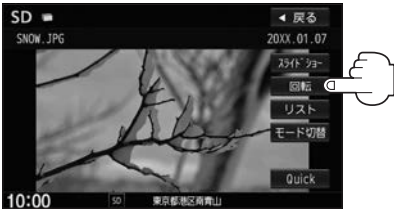
：選んだ間隔でスライドショーを行います。

■ スライドショーを止める

- ① 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、**終了** をタッチする。

画像を回転させる

- ① **回転** をタッチする。



: タッチするたびに表示中の画像が
90度ずつ右回転(時計まわり)します。

リストより画像を選ぶ

- ① リストより表示したいフォルダをタッチする。



: ファイルがサムネイル表示されます。

- ② 表示したいファイルをタッチする。



: 選んだファイル(画像)が表示されます。



アドバイス

画像ファイルのサイズが大きい場合、表示されるまでに時間がかかることがあります。



アドバイス

- 画像表示のとき、操作ボタンを表示させるには画面をタッチしてください。
- 画像ファイルの制限については「 「画像ファイル(JPEG)について」 T-30

動画ファイルを再生する

USB / SD ソースのとき、動画再生をすることができます。

※動画ファイルの入ったUSB 機器 / SD を本機に接続 / 挿入しておく必要があります。





1

モード切替 → **動画ファイル** をタッチする。

：映像が再生されます。

2

画面をタッチし操作ボタンを表示させ、操作したい項目をタッチする。

	 「再生を一時停止する」 下記
	 「リストより動画を選ぶ」 M-13

SD ソース(動画ファイル)の場合



再生を一時停止する

再生を一時停止します。

※本機は再生を止めた位置をメモリーします。



再度再生を始める

①  (再生 / 一時停止) をタッチする。

：再生を止めた続きから再生を始めます。

リストより動画を選ぶ

① リスト変更 をタッチする。

: リスト選択画面が表示されます。



■ 全ファイルから選ぶ

1. 全ファイル をタッチする。

: ファイルリストが表示されます。



2. 再生したいファイルタッチする。

: 選んだファイルが再生されます。



■ 任意のフォルダからファイルを選ぶ

1. フォルダ をタッチする。

: フォルダリストが表示されます。



2. 再生したいフォルダをタッチする。

: ファイルリストが表示されます。



3. 再生したいファイルタッチする。

: 選んだファイルが再生されます。



ファイルリスト

フォルダリスト



ウォークマン®の場合、**全ファイル** が **全てのビデオ**、**フォルダ** が **VIDEO** に変わります。

N

iPod / iPhone を使う

各部のなまえとはたらき	N-2
好きなトラックを選ぶ	N-3
選曲モードより選ぶ	N-4
再生を一時停止する	N-9
映像データを再生する	N-10
再生したい映像データを選ぶ	N-11
iPod / iPhone を本機に接続する	N-13

各部のなまえとはたらき

AUDIOメニュー([A-14])から **iPod** をタッチすると、iPod / iPhone 再生画面が表示されます。

ミュージックモード画面([A-14] をタッチ時)



- ① 再生状態マーク
(▶ : 通常再生 ▶▶ : 早送り ◀◀ : 早戻し
|| : 一時停止)
- ② 再生時間
- ③ トラック名
- ④ イコライザー設定 / 選択中のサラウンドマーク
- ⑤ 再生モードマーク
- ⑥ ジャケット写真
(ジャケット写真が付加されている場合のみ)
- ⑦ イコライザー設定画面を表示
- ⑧ 選曲モードを選択
- ⑨ 再生 / 一時停止
- ⑩ 再生モードを選択
- ⑪ ビデオモードに切り替え
- ⑫ アーティスト名 / アルバム名 / ジャンル名
- ⑬ 再生中トラックの詳細情報表示
- ⑭ トラックリストを表示
- ⑮ Quick MENU を表示

ビデオモード画面

ビデオ再生中に画面をタッチすると、ビデオファイルリストを表示させることができます。

■ビデオファイルリスト表示



- ① 再生状態マーク
(▶ : 通常再生 ▶▶ : 早送り ◀◀ : 早戻し
|| : 一時停止)
- ② 再生時間
- ③ 再生中のファイル名
- ④ ビデオファイルのリスト
- ⑤ イコライザー設定 / 選択中のサラウンドマーク
- ⑥ 映像画面を表示
- ⑦ 再生モードマーク
- ⑧ ビデオのカテゴリを選択
- ⑨ 再生 / 一時停止
- ⑩ 再生モードを選択
- ⑪ ミュージックモードに切り替え
- ⑫ Quick MENU を表示



アドバンス

●表示内容は iPod / iPhone 本体で表示されるトラック名 / アーティスト名 / アルバム名となります。ただし、iPod / iPhone の機種やバージョンによっては、アーティスト名 / アルバム名 / ジャンル名が正しく表示されないことがあります。

●本機は日本語 / 英数字のみ表示可能です。

●iPod / iPhone 本体で表示される～(半角波形表示)は、本機では～(ハイフン表示)となります。

●iPod / iPhone は iPod ソースで再生します。USB ソースでは動作しません。

●iPod / iPhone 本体の設定の "EQ" を "オフ" 以外にすると、音質が悪くなる場合があります。

好きなトラックを選ぶ

ミュージック

選曲モード(Ⓔ N-4)で選んだボタンのトラックをリストより選択再生させることができます。

1

 をタッチする。

：トラックリストが表示されます。

※すでにトラックリスト表示になっている場合は手順 **1** を省略することができます。

TOP画面(詳細情報表示)



アダプタ

TOP画面



詳細情報表示



タッチ



タッチ

TOP画面



トラックリスト表示

2

再生したいトラックをタッチする。



：選んだトラックが再生されます。



iPod



アダプタ

-  /  をタッチしてトラックを選ぶこともできます。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にリストをタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)

選曲モードより選ぶ

ミュージック

再生したい曲を絞り込んで検索することができます。

1

選曲モード をタッチする。

: 選曲モード画面が表示されます。

TOP画面(詳細情報表示)



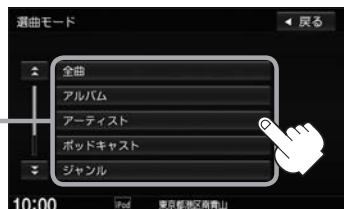
2

選曲モードより選曲する方法を選び、タッチする。

※走行中は、**全曲** 以外は操作できません。

選曲モード画面

選曲モード



■ **全曲** をタッチ

: TOP画面が表示され、リスト一番上の曲が再生されます。

■ **アルバム** をタッチ

: アルバムリスト画面が表示されます。

- ① 再生したいアルバムをタッチする。 ② 再生したいトラックをタッチする。

アルバムリスト画面



: 選んだアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

トラックリスト画面



: 選んだ曲を再生します。

すべて をタッチすると iPod / iPhone 内全曲のトラックリストが表示されます。

■ **アーティスト** をタッチ

: アーティストリスト画面が表示されます。

- ① 再生したいアーティストをタッチする。 ② 再生したいアルバムをタッチする。

アーティストリスト画面



: 選んだアーティストのアルバムが表示されます。

すべて をタッチすると iPod/iPhone 内の全アルバムが表示されます。—さらに—

アルバムリスト画面



: 選んだアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

すべて をタッチすると iPod/iPhone 内全曲のトラックリストが表示されます。

- ③ 再生したいトラックをタッチする。

トラックリスト画面



: 選んだ曲を再生します。

手順①で再生したいアーティストをタッチして手順②で **すべて** をタッチした場合は選んだアーティストの全曲のトラックリストが表示されます。

■ **ポッドキャスト** をタッチ

: ポッドキャスト画面が表示されます。

- ① 再生したいポッドキャストをタッチする。 ② 再生したいポッドキャストをタッチする。

ポッドキャスト画面



: 選んだポッドキャストに収録されているリストが表示されます。

ポッドキャストリスト画面



: 選んだポッドキャストを再生します。

■ **ジャンル** をタッチ

: ジャンルリスト画面が表示されます。

- ① 再生したいジャンルをタッチする。 ② 再生したいアーティストをタッチする。

ジャンルリスト画面



: 選んだジャンルに該当するアーティストが表示されます。

すべて をタッチすると iPod / iPhone 内の全アーティストが表示されます。さらに **すべて** をタッチすると iPod 内の全アルバムが表示されます。さらに **すべて** をタッチすると iPod / iPhone 内の全曲のトラックリストが表示されます。→手順④へ

アーティストリスト画面



: 選んだアーティストのアルバムが表示されます。

すべて をタッチすると①で選んだジャンルに該当する全アルバムが表示されます。さらに **すべて** をタッチすると該当する全曲のトラックリストが表示されます。
→手順④へ

- ③ 再生したいアルバムをタッチする。 ④ 再生したいトラックをタッチする。

アルバムリスト画面



: 選んだアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

すべて をタッチすると②で選んだアーティストのトラックリストが表示されます。→手順④へ

トラックリスト画面



: 選んだ曲を再生します。



アドバース

ジャンルリスト画面に表示されるボタンの数(表示)は iPod 本体に収録されている内容となります。

■ **プレイリスト** をタッチ

：プレイリスト画面が表示されます。

① 再生したいプレイリストをタッチする。

プレイリスト画面



プレイリスト

：選んだプレイリストに収録されているトラックリストが表示されます。

② 再生したいトラックをタッチする。

トラックリスト画面



トラックリスト

：選んだ曲を再生します。

■ **作曲家** をタッチ

：作曲家リスト画面が表示されます。

① 再生したい作曲者をタッチする。

作曲家リスト画面



：選んだ作曲者のアルバムが表示されます。

すべて をタッチするとiPod/iPhone内の全アルバムが表示されます。さらに

すべて をタッチするとiPod/iPhone内の全曲のトラックリストが表示されます。

→手順③へ

② 再生したいアルバムをタッチする。

アルバムリスト画面



：選んだアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

すべて をタッチすると①で選んだ作曲者に該当する全曲のトラックリストが表示されます。→手順③へ

③ 再生したいトラックをタッチする。

トラックリスト画面



: 選んだ曲を再生します。

3

再生中画面 をタッチする。

: TOP画面に戻ります。

※ **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

アドバース

- 選曲モードは、iPod/iPhone本体に収録されている内容となります。
- iPod/iPhoneのデータが多くなるほど、各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- **再生中画面** をタッチするとTOP画面に戻ります。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)

走行中のリストの操作について

- 走行中は安全のため選曲モードのリスト操作はできません。
- リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストが灰色表示になる場合があります。

再生を一時停止する

1

▶|| (再生／一時停止)をタッチする。

: 再生を止めます。

■ 再度再生を始める

▶|| (再生／一時停止)をタッチする。

: 再生を止めた続きから再生を始めます。



映像データを再生する

ビデオ

TV出力機能を備えたiPodの場合、iPodに収録されている映像データを本機に表示することができます。ビデオに対応しているiPod/iPhoneについては「[対応可能なiPod/iPhone](#)」T-22

1

ビデオ をタッチする。

：映像が表示されます。

ミュージックモード画面
(**▶**) をタッチ時



映像



アドバイス

- iOSのバージョンにより、iPod touch、iPhoneが映像を表示しない場合があります。
- ビデオモードを使うには、iPod本体でTV出力の設定を“オン”にしてください。
- ビデオモードに対応していないiPodの場合、映像は表示されません。
画面をタッチして操作ボタンを表示させ、**ミュージック** をタッチしてミュージックモードに戻してください。

再生したい映像データを選ぶ

ビデオ

1 ビデオ再生中に画面をタッチする。



■ ビデオファイルリストより選び、再生させる

- ① **リスト** をタッチする。
- ② **リスト**より再生したい動画をタッチする。

：選んだ動画が再生されます。

※さらにリストが表示される場合は選択を繰り返してください。



■ 再生中のビデオを繰り返し再生させる

- ① **再生モード** をタッチする。
- ② **リピート** をタッチする。



表示灯

：表示灯が点灯し、リピート再生します。

※再度タッチして表示灯を消灯すると、リピート再生をやめます。

- ③ **閉じる** をタッチする。

■ ビデオモードのときミュージックモードに戻す

- ① **ミュージック** をタッチする。



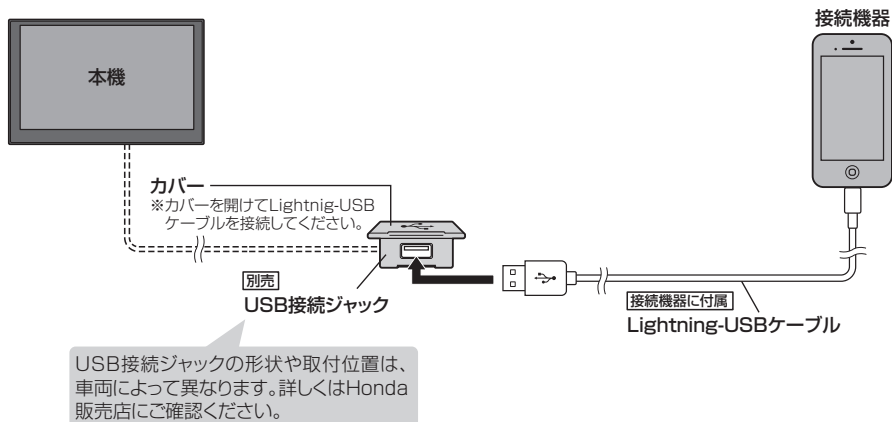
アドバイス

- 映像データがないときは画面は黒表示となります。
- 走行中は安全のため映像は出力されません。iPod / iPhone 本体の操作はできません。
- ビデオモードのとき、リストの各動画コンテンツ(情報の内容)ごとにリジューム情報(どこまで再生したか)をiPod / iPhoneがおぼえています。他のオーディオ画面に切り替えても再度ビデオモードにすると前回の続き(再生位置)から再生が始まります。ただし、車のエンジンスイッチを「0(ロック)」にしたりミュージックモードとビデオモードを切り替えたときは、リジューム機能は解除され、リスト一番上の曲からの再生となります。
- アーティスト/アルバムなどのタイトルを登録していないビデオは再生できません。

iPod / iPhone を本機に接続する

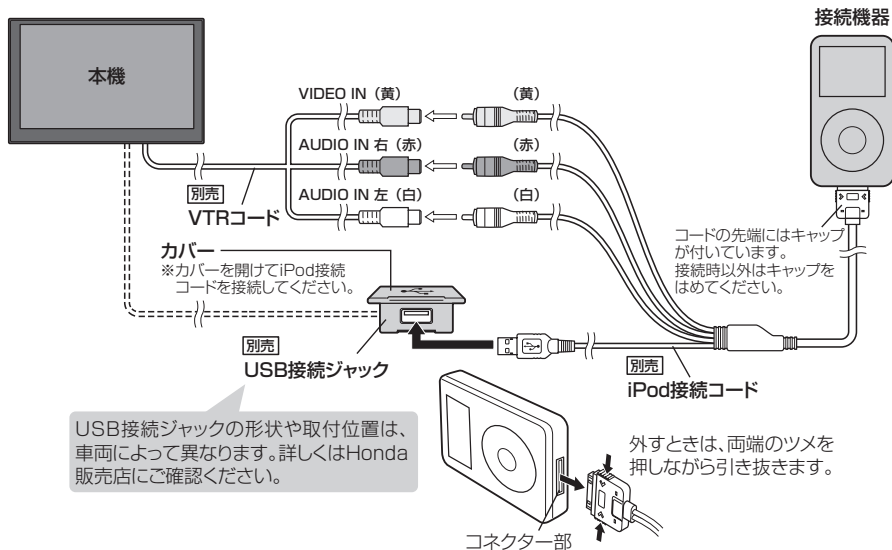
Lightning コネクタの場合

※ビデオ再生はできません。



Dock コネクタの場合

※別売のVTRコードとiPod接続コードを使用すると音楽・ビデオの再生が可能となります。
(ビデオ再生については「P N-10」)



USB接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。詳しくはHonda販売店にご確認ください。

iPod / iPhone を本機に接続する



ヘッドユニット

- USB 接続ジャックに USB 機器や USB デバイスコードが接続されている場合は外してください。[P] M-9
※ iPod 使用時は、USB 機器は使用できません。
- USB 接続ジャックから Lightning-USB ケーブルや iPod 接続コードを外した後は、カバーを閉じてください。開けたままにすると異物が入ったり、体に当たって破損するおそがあります。
- VTR コードに VTR 機器が接続されている場合は外してください。[P] R-3
- 未接続の場合、AV MENU 画面で **iPod** は選べません。

iPod / iPhone を本機に接続すると

- iPod / iPhone に収録されたデータが本機に表示されます。
(なにも収録されていない場合は動画や曲を見たり聞いたりすることはできません。)
- 本機に接続すると、起動中は iPod や iPhone へ充電を行います。
- 接続中は iPod / iPhone 本体を操作しないでください。
- iPod / iPhone が正しく動作しない、エラーメッセージが表示されたときは、iPod / iPhone を外して iPod / iPhone をリセットしてから再度接続してください。
- 端末によってはヘッドフォンなどの機器が接続されていると、本機で動作しない場合があります。本機に iPod / iPhone を接続するときはヘッドフォンなどの機器は外して iPod / iPhone 単体でお使いください。
- 接続した状態で車のエンジンスイッチを O (ロック) にすると数分後に iPod 本体の電源も OFF されます。(ただし、車のエンジンスイッチを O (ロック) にした場合の動作は iPod に依存しますので保証するものではありません。)
- iPod ソースのときに、iPod / iPhone の取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- 車のエンジンスイッチを I (アクセサリ) を OFF にしたあとは、必ず iPod / iPhone を取り外してください。iPod / iPhone の電池を消耗することがあります。

O

BLUETOOTH Audioを聞く

初期登録設定	0-2
機器を初期登録設定する	0-2
登録した機器の詳細情報を見る／ 登録した機器を削除する	0-3
登録機器を切り替える	0-4
登録した機器の自動接続／優先接続を設定する	0-5
本機のBLUETOOTH情報を確認／変更する	0-6
各部のなまえとはたらき	0-8
好きなトラックを選ぶ	0-9
選曲モードより選ぶ	0-10

初期登録設定

機器を初期登録設定する

BLUETOOTH Audioを使用するには、はじめに初期登録(BLUETOOTH Audio対応機器の登録)をする必要があります。また、登録の削除や登録したBLUETOOTH Audio対応機器の切り替えなどの各設定をすることができます。(最大2台まで登録することができます。)

1

MENU → **携帯電話** → **設定** → **携帯電話機器登録** → **Bluetooth Audio** をタッチする。

2

BLUETOOTH Audio対応機器側を操作して登録を行う。

※登録方法は、お手持ちのBLUETOOTH Audio対応機器の説明書をご覧ください。



※接続待機中に**中止**をタッチすると接続を中止し、端末登録設定画面に戻ります。



※登録する機器の仕様によっては、パスキーの入力が不要(セキュアシンプルペアリング)の場合があります。機器および本機に表示されている数字が同じであることを確認し、**はい**をタッチすると登録が完了します。



アドバイス

- パスキーとは、BLUETOOTH対応機器を本機に登録するためのパスワードです。
※パスキーは任意の数字に変更することができます。[設定]「**■パスキーを変更する**」0-7
- 上記手順 **2** でハンズフリー機器として登録しても、BLUETOOTH Audioとしてはご利用いただけません。誤って登録してしまった場合には、一度削除([設定]0-4)したあと、再度登録してください。
- BLUETOOTH Audioの初期登録を行う際には、誤登録を防ぐために周囲の他のBLUETOOTH対応機器の電源はお切りください。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- BLUETOOTH Audio対応機器の登録はBLUETOOTH Audioソース画面からも設定することができます。
 - ・BLUETOOTH Audioソース画面から設定する場合、BLUETOOTH Audioソース画面にしたとき、機器未登録/未接続の場合は**設定**をタッチして登録または接続を行ってください。
 - ・登録 [設定] 上記
 - ・接続 [設定] 0-4

BLUETOOTH Audio
BLUETOOTH未登録/未接続の場合



登録した機器の詳細情報を見る／登録した機器を削除する

本機に登録している機器の詳細情報を確認したり、登録している機器を削除することができます。

1

MENU → **携帯電話** → **設定** → **登録機器一覧** →
Bluetooth Audio をタッチする。

：登録機器一覧画面が表示されます。

※表示は最大2件です。登録されている
BLUETOOTH Audio 対応機器がない場合、
登録機器一覧 → **Bluetooth Audio** は選べません。



2

情報を確認／登録機器を削除する。

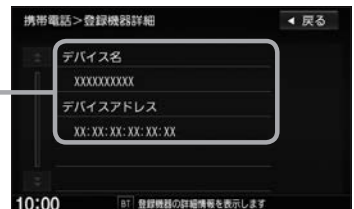
■ 登録機器の詳細情報を見る

① **詳細** をタッチする。

：登録機器詳細画面が表示されます。



登録機器詳細画面



登録しているBLUETOOTH Audio対応機器の
詳細情報を確認

0-0-CA
I-00-1017D

初期登録設定

■ 登録機器を削除する

① 削除したい機器の **削除** をタッチする。

：メッセージを確認し、**はい** をタッチすると、登録機器を削除します。



アドバイス

2台の登録があり、現在使用中のBLUETOOTH Audio対応機器を削除した場合は、残り1台を接続可能なBLUETOOTH Audio対応機器として自動で切り替えます。

登録機器一覧画面



アドバイス

安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

登録機器を切り替える

1

MENU → **携帯電話** → **設定** → **登録機器一覧** → **Bluetooth Audio** をタッチする。

※表示は最大2件です。登録されているBLUETOOTH Audio対応機器がない場合、**登録機器一覧** → **Bluetooth Audio** は選べません。

BLUETOOTH設定画面



登録機器一覧画面

2

切り替えたい機器名の **接続する** をタッチする。

：タッチするたびにBLUETOOTH接続する対象が切り替わります。



アドバイス

- BLUETOOTH Audio対応機器を切り替えたい際、接続するまでに時間がかかることがあります。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

3 設定を終えるには、**戻る** または **現在地** をタッチする。

：**戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻り、**現在地** をタッチすると現在地の地図画面に戻ります。

本機のBLUETOOTH情報を確認/変更する

1 **MENU** → **携帯電話** → **設定** → **Bluetooth本体情報** をタッチする。

：BLUETOOTH本体情報画面が表示されます。

※変更する場合は手順**2**へ進んでください。



2 デバイス名またはパスキーの変更をする。

■ デバイス名を変更する

① **デバイス名変更** をタッチする。

② デバイス名を入力し、**決定** をタッチする。



：デバイス名が変更され、BLUETOOTH本体情報画面に戻ります。

■ パスキーを変更する

① **パスキー変更** をタッチする。② **Bluetooth Audio** をタッチする。③ 10キーボタンをタッチして
パスキー(4~6桁)を入力し、
決定 をタッチする。

: パスキーは変更されBLUETOOTH本体情報画面に戻ります。




アドバイス

- パスキーとは、BLUETOOTH対応機器を本機に登録する際に使用するパスワードです。
- **決定** をタッチしないと変更した内容は保存されません。
- 入力した文字を訂正するときは **訂正** をタッチして、再入力してください。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

各部のなまえとはたらき






AUDIOメニュー(「 A-14)から **Bluetooth Audio** をタッチすると、BLUETOOTH Audio再生画面が表示されます。

※接続するBLUETOOTH Audio対応機器により、表示画面は異なります。

BLUETOOTH Audio再生画面( をタッチ時)



- ① 再生状態マーク
(▶ : 通常再生 ▶▶ : 早送り ◀◀ : 早戻し
|| : 一時停止)
- ② 再生時間
- ③ トラック名/ファイル名*¹
- ④ アーティスト名/アルバム名*¹
- ⑤ イコライザー設定/選択中のサラウンドマーク
- ⑥ 再生モードマーク*²
- ⑦ イコライザー設定画面を表示
- ⑧ 選曲モードを選択*²
- ⑨ 再生モードを選択*²
- ⑩ 再生
- ⑪ 一時停止
- ⑫ 再生機器の電池残量表示*¹

表示					
残量	無し	少	←	→	多



- ⑬ 再生機器の名称
- ⑭ 再生中トラックの詳細情報表示
- ⑮ トラックリストを表示*²
- ⑯ Quick MENUを表示

* 1…AVRCP ver.1.0では非表示

* 2…AVRCP ver.1.3以下では非表示



アドバイス

- 機器によってはリストを表示するのに時間がかかる場合があります。
- 機器の仕様によっては、機器側のオーディオプレイヤーを起動させる必要があります。また、オーディオプレイヤー画面中でないと正しく操作できない場合があります。
- 機器の機種によっては、オーディオ出力先を切り替えられる場合があります。その場合は出力先をBLUETOOTHにしてください。
- BLUETOOTH Audioではリストの先頭から最後尾または最後尾から先頭へ直接スクロールすることはできません。
- BLUETOOTH Audioでは、スクロールバーの位置表示/操作はできません。
- 機器によっては、機器側で操作を行うと、本機で表示される内容と機器側で表示される内容が異なる場合があります。
- 機器によっては、再生モードが正しく反映されない場合があります。
- 機器の仕様によっては、表示部の内容は機器の表示と一致しない場合があります。また機器によっては、ナビゲーション上に表示ができないことがあります。
- 早送り/早戻しをすばやく解除すると、機器によっては早送り/早戻しが解除されない場合があります。そのような場合は  (再生)または  (一時停止)で解除してください。
- 電池残量表示は機器によって表示されない場合があります。

好きなトラックを選ぶ

選んだ選曲モードのトラックをリストより選択再生させることができます。

1

 をタッチする。

：トラックリストが表示されます。

※機器によってはリスト表示されない場合または、表示するのに時間がかかる場合があります。

※すでにトラックリスト表示になっている場合は手順 **1** を省略することができます。

TOP画面 (詳細情報表示)



アトデバイス

TOP画面



詳細情報表示

タッチ

タッチ

TOP画面



トラックリスト表示

2

再生したいトラックをタッチする。

：選んだトラックが再生されます。

※機器によっては、現在再生中の曲のハイライト表示がされない場合があります。

スクロールバーの位置表示／操作はできません。



TOP画面



0-00-001
I-00-001



アトデバイス

-  /  をタッチしてトラックを選ぶこともできます。
- BLUETOOTH Audio ではリストの先頭から最後尾、または最後尾から先頭へ直接スクロールすることはできません。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にリストをタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)
※走行中はスクロールしません。

選曲モードより選ぶ

再生したい曲を絞り込んで検索することができます。

1

選曲モード をタッチする。

：選曲モード画面が表示されます。

TOP画面(詳細情報表示時)



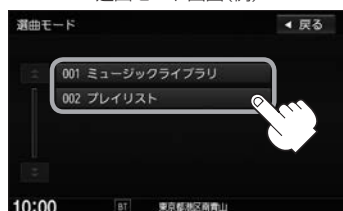
2

選曲モードより選曲する方法を選び、
タッチする。

：以降の操作は機器によって異なります。

※選曲モードに表示される内容は、機器に収録されている内容となります。機器によって異なる場合があります。

選曲モード画面(例)



アドバース

- 機器のデータが多くなるほど、各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- 再生中画面** をタッチするとTOP画面に戻ります。
- 機器によっては、ボタン表示をタッチしても、選曲モード画面を表示できない場合があります。

走行中の操作制限について

リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストが灰色表示になります。

■ **プレイリスト** をタッチ (例)

：プレイリスト選択画面が表示されます。

① 再生したいプレイリスト⇒トラックをタッチする。

：選んだ曲を再生します。

P

DVDを見る

各部のなまえとはたらき	P-2
DVDプレーヤーを使う	P-3
視聴制限ディスクを挿入したとき	P-3
メニュー画面が表示されたときの 操作方法について	P-3
再生を停止する	P-4
再生を一時停止(静止)する	P-5
再生中にチャプターを戻す/進める	P-5
スロー戻し/スロー送りをする	P-6
DVDメニューを使う	P-7
タイトルメニューを使う	P-9
好きな所から再生する(サーチ選択)	P-11
音声言語/字幕言語を切り替える	P-13
TITLE/CHAPTER/TIMEの表示を替える	P-14
リピート(繰り返し)再生する	P-15
アングル(角度)を切り替える	P-16
VRモードディスク内の映像をリストより選び、 再生させる	P-16
DVDの初期設定について	P-18
初期設定を変更する	P-18

各部のなまえとはたらき

操作ボタン1表示画面



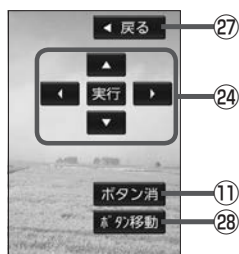
停止画面



操作ボタン2表示画面



カーソル表示画面



サーチ選択画面／10キー入力画面



操作ボタンは、無操作の状態がしばらく続くと、自動的に消えます。

- ① タイトルメニュー／タイトルリスト表示
- ② DVDメニュー／プレイリスト表示
- ③ 停止画面を表示
- ④ 再生／一時停止
- ⑤ 音声言語／音声チャンネルの切り替え
- ⑥ 字幕言語の切り替え
- ⑦ アングルの切り替え
- ⑧ メニュー画面表示前の再生ポイントに戻って再生
- ⑨ 操作ボタン2画面へ
- ⑩ Quick MENUを表示
- ⑪ 操作ボタンを非表示
- ⑫ 再生時間の表示
- ⑬ リピートモードの切り替え
- ⑭ カーソル表示画面を表示
- ⑮ 10キー入力画面を表示
- ⑯ 選択した項目を実行
- ⑰ DVDメニュー画面操作時、1つ前の画面に戻る
- ⑱ DVD設定画面を表示
- ⑲ 操作ボタン1画面へ
- ㉑ 入力した数字を訂正
- ㉒ 数字を入力
- ㉓ サーチモードの切り替え
- ㉔ 画面内の項目を選択／実行
- ㉕ 続きメモリー機能を解除
- ㉖ 再生開始
- ㉗ 操作ボタン2画面へ
- ㉘ カーソル表示位置の変更(画面左／右)

DVDプレーヤーを使う

視聴制限ディスクを挿入したとき

視聴制限のデータが収録されたDVDビデオを挿入すると、再生するかどうかの確認画面が表示されます。**はい**を選ぶとパスワード入力画面が表示され、入力したパスワードが正しいと、DVDビデオが再生されます。

☞ 「DVDの初期設定について」P-18

メニュー画面が表示されたときの操作方法について

DVDメニューまたはタイトルメニュー画面が表示された場合は、下記の2つの操作方法があります。

■ 画面のメニュー項目を直接タッチ

※ディスクによっては操作できない場合があります。

※操作ボタンが表示されている場合は項目を選べません。**ボタン消**をタッチして操作ボタンを消してください。

■ カーソルを表示させ項目を選ぶ

① **MENU**をタッチする。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

② **次へ**をタッチし操作ボタン2表示画面を表示させ、**カーソル**をタッチする。

：カーソル表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



操作ボタン2表示画面



③ **▲ ▼ ◀ ▶** (カーソルキー)をタッチして項目を選び、**実行**をタッチする。

：選んだ項目が再生されます。

※操作ボタンの表示をやめるには**ボタン消**をタッチしてください。

※ディスクによっては操作できない場合があります。

再生を停止する




1 画面または **MENU** をタッチする。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 (停止) をタッチする。

：再生を止め、停止画面が表示されます。
(続きメモリー機能が働きます。)

続きメモリー機能

- 再生中に  (停止) をタッチすると、本機は、再生を止めた位置をメモリーします。これを続きメモリー機能と呼びます。この機能が働いている間は、画面にメッセージを表示し、映像／音声を止めます。  (再生) をタッチすると、再生を止めた続きから、再生が始まります。
- 続きメモリー機能は、 **続き再生解除** をタッチするかディスクを取り出すと操作で解除されます。
 - ※ **DVD設定** を変更した場合、設定内容によっては続きメモリー機能が解除される場合があります。  P-18




3 再度再生を始めるには、 (再生) をタッチする。

停止画面



アドバイス

ディスクの最初から再生したい場合は手順 **3** (停止画面) のとき **続き再生解除** をタッチし、  (再生) をタッチしてください。

再生を一時停止(静止)する

1 画面または **MENU** をタッチする。

: 操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **⏸** (再生/一時停止) をタッチする。

: 映像を停止(静止)します。(音声も止まります。)

一時停止アイコン

操作ボタン1表示画面



⏸ ボタン(再生/一時停止)

3 再度再生を始めるには、

⏸ (再生/一時停止) をタッチする。

: 再生を止めた続きから再生します。

4 画面の操作ボタンの表示をやめるには、

ボタン消 をタッチする。

再生中にチャプターを戻す/進める

1 **⏮** / **⏭** をタッチする。

: 前のチャプターに戻る、または次のチャプターに進みます。

■ 前のチャプターに戻る

⏮ を2回タッチする。

※ 1回タッチした場合は再生中のチャプターの初めに戻ります。チャプター再生開始からすぐにタッチした場合は、前のチャプターの初めに戻ります。

■ 次のチャプターに進む

⏭ をタッチする。



アドバイス

- チャプターとは、DVDビデオに収録されている音声や映像の小さな区切りです。
- ディスクによっては、この機能を禁止しているものもあります。
- **⏮** / **⏭** を長押しすると早戻し/早送りします。

DVDプレーヤーを使う

スロー戻し／スロー送りをする

1 画面または **MENU** をタッチする。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **▶||** (再生／一時停止) をタッチする。

：映像を停止(静止)します。(音声も止まります。)



3 **◀◀** / **▶▶** を長押しする。

スロー戻し	◀◀ を長押し ：スロー戻しで戻ります。
スロー送り	▶▶ を長押し ：スロー送りで進みます。

※それぞれ、ボタンから手を離れたところで通常再生を始めます。

4 画面の操作ボタンの表示をやめるには、**ボタン消** をタッチする。



- スロー戻し／スロー送り中は音声は出ません。また、ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。
- VRモードでは、スロー戻しに対応していません。

DVDメニューを使う

DVDビデオによっては、DVDメニューが収録されているものがあります。
この場合は、DVDメニューから好きなシーンを選んで再生することができます。

1 画面または **MENU** をタッチする。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **メニュー** をタッチする。

：DVDメニュー画面が表示されます。

※VRモード(ビデオレコーディングモードディスク)の場合はプレイリストが表示されます。
([P-16])

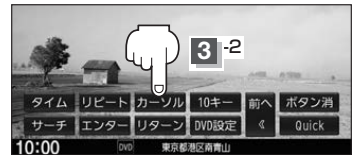
操作ボタン1表示画面



3 **次へ** をタッチし操作ボタン2表示画面を表示させ、**カーソル** をタッチする。

：カーソル表示画面が表示されます。

操作ボタン2表示画面

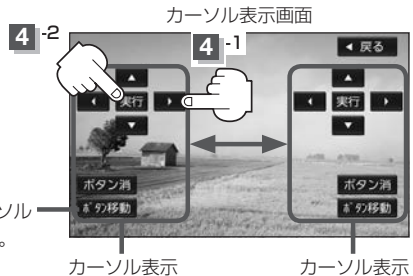


4 ▲▼◀▶ (カーソルキー) をタッチして項目を選び、**実行** をタッチする。

：選んだ項目(シーン)の再生が始まります。

※さらに選択画面が続く場合は、
手順 **4** を繰り返してください。

ボタン移動 をタッチするたびにカーソル表示が画面の右または左へ移動します。



カーソル表示

カーソル表示

5 画面の操作ボタンの表示をやめるには、**ボタン消** をタッチする。



ディスクによっては手順 **4** のカーソルを表示しなくても、画面に表示された項目をダイレクトにタッチして、操作できる場合があります。(その場合は、**ボタン消** をタッチして操作ボタンを消してください。)

DVDプレーヤーを使う



アドバイス

- ディスクによっては、DVDメニューが収録されていないものもあります。
- DVDメニューはディスクに収録されているため、内容はディスクによって異なりますが、例えば、音声言語／字幕言語／チャプターの選んだり、映画解説を再生するなどの操作ができます。
※ VRモード(ビデオレコーディングモードディスク)の場合プレイリストから字幕や音声を変えることはできません。
- ディスクによっては、「DVDメニュー」のことを「メニュー」などと表示しているものもあります。
また、P-7手順 **4** で **実行** のことを「決定ボタンを押す」/「選択ボタンを押す」と表示しているものもあります。
- 再生するDVDビデオに付属されている説明書も、あわせてお読みください。

■ DVDメニューからリジューム再生を行う

① 操作ボタン1を表示させる。

※操作ボタン2やカーソルが表示されている場合は **前へ** や **戻る** をタッチしてください。

※操作ボタンの表示が消えているときは、画面をタッチするか、**MENU** をタッチしてください。

② **リジューム** をタッチする。

：DVDメニュー(またはプレイリスト)が表示される前の場面の続きから、再生を始めます。

※画面の操作ボタンの表示をやめるには、**ボタン消** をタッチしてください。

※ディスクによっては、続きから再生できないものもあります。詳しくは、再生するディスクに付属されている説明書をお読みください。



タイトルメニューを使う

複数のタイトルに分かれているDVDビデオによっては、タイトルメニューが収録されているものがあります。この場合は、タイトルメニューから好きなシーンを選んで再生することができます。

※タイトルとは、DVDビデオに収録されている映像や音声の大きな区切りのことです。

1 画面または **MENU** をタッチする。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **タイトル** をタッチする。

：タイトルメニュー画面が表示されます。

※VRモード(ビデオレコーディングモードディスク)の場合はタイトルリストが表示されます。
(P-16)

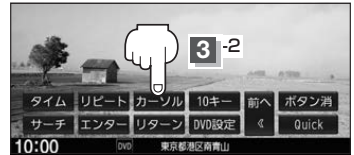
操作ボタン1表示画面



3 **次へ** をタッチし操作ボタン2表示画面を表示させ、**カーソル** をタッチする。

：カーソル表示画面が表示されます。

操作ボタン2表示画面

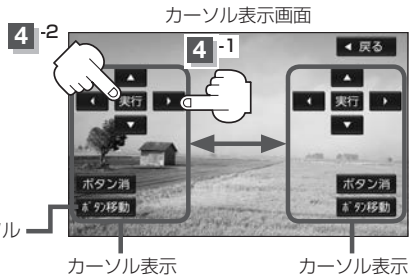


4 **▲▼◀▶** (カーソルキー) をタッチして項目を選び、**実行** をタッチする。

：選んだタイトルのメニューに収録されているシーンの再生が始まります。

※さらに選択画面が続く場合は、手順4を繰り返してください。

ボタン移動 をタッチするたびにカーソル表示が画面の右または左へ移動します。



5 画面の操作ボタンの表示をやめるには、**ボタン消** をタッチする。



アドハイス

ディスクによっては手順4のカーソルを表示しなくても、画面に表示された項目をダイレクトにタッチして、操作できる場合があります。(その場合は、**ボタン消** をタッチして操作ボタンを消してください。)

DVDプレーヤーを使う



- ディスクによっては、タイトルメニューが収録されていないものもあります。
- タイトルメニューはディスクに収録されているため、内容はディスクによって異なりますが、例えば、音声言語／字幕言語／チャプターを選んだり、映画解説を再生するなどの操作ができます。
※VRモード(ビデオレコーディングモードディスク)の場合タイトルリストから字幕や音声を変えることはできません。
- ディスクによっては、「タイトルメニュー」のことを「メニュー」、「タイトル」などと表示しているものもあります。また、P-9手順 **4** で **実行** のことを「決定ボタンを押す」/「選択ボタンを押す」と表示しているものもあります。
- 再生するDVDビデオに付属されている説明書も、あわせてお読みください。

■ タイトルメニューからリジューム再生を行う

① 操作ボタン1を表示させる。

※操作ボタン2やカーソルが表示されている場合は **前へ** や **戻る** をタッチしてください。

※操作ボタンの表示が消えているときは、画面をタッチするか、**MENU** をタッチしてください。

② **リジューム** をタッチする。

：タイトルメニュー(またはタイトルリスト)が表示される前の場面の続きから、再生を始めます。

※画面の操作ボタンの表示をやめるには、**ボタン消** をタッチしてください。

※ディスクによっては、続きから再生できないものもあります。詳しくは、再生するディスクに付属されている説明書をお読みください。



好きな所から再生する(サーチ選択)

タイトル、チャプターを入力すると、そこから再生を始めます。

1

 画面または **MENU** をタッチする。

: 操作ボタン1表示画面が表示されます。

2

次へ をタッチする。

: 操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



3

サーチ をタッチする。

: サーチ選択画面が表示されます。

操作ボタン2表示画面



4

 サーチ選択画面で **0** ~ **9** (10キー) をタッチして、再生したいチャプター／タイトルを入力する。

- タイトル、チャプターは **切替** をタッチし切り替えて入力します。

チャプターサーチ → タイトルサーチ
 ← 非表示 ←

サーチ選択画面



モード表示 **0** ~ **9** ボタン(10キー)

例

 チャプター番号“04”を入力する場合

- ① 10キーを **0**、**4** とタッチする。

: 表示が“04”となります。



5

実行 をタッチする。

: 入力したチャプター番号／タイトル番号から再生を始めます。



6

画面の操作ボタンの表示をやめるには、**ボタン消** をタッチする。



アドバイス

- しばらく何も操作をしなかった場合、モード表示は消えます。その場合は、**切替** をタッチし、再度手順 **4** ([**⏪** P-11]) からやりなおしてください。
- 数字の入力はモード表示が表示されている時のみ有効です。
- 間違った数字を入力した場合は、**切替** をタッチし、再度手順 **4** ([**⏪** P-11]) からやりなおしてください。
- ディスクに収録されていないチャプター／タイトルを入力すると、この操作は解除となります。
- ディスクによっては、この機能を禁止しているものもあります。

音声言語／字幕言語を切り替える

ディスクによっては複数の音声言語／字幕言語が収録されているものがあります。

1 画面または **MENU** をタッチする。

: 操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 音声 または 字幕 をタッチする。

: タッチすることにより、ディスクに収録されている音声言語リストまたは字幕言語リストの中で、音声言語／字幕言語が切り替わります。

操作ボタン1表示画面



音声言語リスト



字幕言語リスト



3 画面の操作ボタンの表示をやめるには、**ボタン消** をタッチする。



アドハイス

- 収録されている音声によっては再生できない音声があります。その場合は他の音声に切り替えてください。
- ディスクによっては、字幕を変更したり消したりすることを禁止しているものもあります。
- 音声言語／字幕言語は、DVDメニューや言語設定(【**設定**】P-20)でも切り替えられます。
- ディスクによっては、上記(手順 **1**、**2**)の操作では、音声言語／字幕言語の切り替えができないものもあります。この場合は、DVDメニューまたは言語設定で切り替えてください。

映像

D
V
D

TITLE / CHAPTER / TIMEの表示を替える

- TITLEタイトル番号を表示
- CHAPTER.....チャプター番号を表示
- TIME.....再生時間を表示

1 画面または **MENU** をタッチする。

: 操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **次へ** をタッチする。

: 操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



3 **タイム** をタッチする。

: タッチすることに表示が切り替わります。

操作ボタン2表示画面



4 画面の操作ボタンの表示をやめるには、

ボタン消 をタッチする。

■ 表示をやめる

上記手順 **1** ~ **3** に従って操作し、表示をやめてください。

リピート(繰り返し)再生する

再生中のチャプター／タイトルを繰り返すことができます。

- CHAPTER REPEAT……………再生中のチャプターを繰り返す
- TITLE REPEAT……………再生中のタイトルを繰り返す
- REPEAT OFF……………リピート再生しない

※ディスクによっては、リピートの種類を選んでも、リピート再生ができないものもあります。

1 画面または **MENU** をタッチする。

: 操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **次へ** をタッチする。

: 操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



3 **リピート** をタッチする。

: タッチすることによりモードが切り替わります。

リピート
モード表示

操作ボタン2表示画面



4 画面の操作ボタンの表示をやめるには、**ボタン消** をタッチする。

■ 通常の再生に戻す

上記手順 **1** ~ **3** に従って操作し、“REPEAT OFF” を選ぶ。

アングル(角度)を切り替える

ディスクによっては、複数のアングルで収録されているもの(マルチアングル収録)もあり、好きなアングルに切り替えて見ることができます。

1 画面または **MENU** をタッチする。

: 操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **アングル** をタッチする。

: タッチすることによりアングルが切り替わります。

3 画面の操作ボタンの表示をやめるには、**ボタン消** をタッチする。



アドバイス

- マルチアングル映像が収録されていないディスクでは、**アングル** を選ぶことはできません。
- 収録されている総アングル数は、ディスクによっても、場面によっても異なります。

VRモードディスク内の映像をリストより選び、再生させる

DVD-R/RW、DVR-R DL(VRモード)に登録したタイトル名を各リストより選び、再生させることができます。

1 画面または **MENU** をタッチする。

: 操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 タイトルリストまたはプレイリストを表示する。

タイトルリストより選ぶ	タイトル をタッチする。 : タイトルリストが表示されます。
プレイリストより選ぶ	メニュー をタッチする。 : プレイリストが表示されます。



アドバイス

- タイトルリストとは録画されたままの映像(情報)で編集されていないもの、プレイリストとは録画された映像(情報)をお好みの順に編集したものをあらわします。
- ※タイトル名はDVDレコーダーで編集することができます。タイトルリスト/プレイリストの詳細はDVDレコーダーの説明書を参照ください。

3

リストより再生したいタイトル名／プレイリスト名をタッチする。

: 選んだ項目が再生されます。

タイトルリスト表示



VXM-145VFNi

現在、再生しているタイトル名／プレイリスト名を表示

VXM-145VFEi VXM-145VFI

タイトル名／プレイリスト名を表示しません。

タイトルリスト画面のとき **プレイリスト** をタッチするとプレイリスト画面を表示

プレイリスト表示



VXM-145VFNi

現在、再生しているタイトル名／プレイリスト名を表示

VXM-145VFEi VXM-145VFI

タイトル名／プレイリスト名を表示しません。

プレイリスト画面のとき **タイトルリスト** をタッチするとタイトルリスト画面を表示



アドバース

- VRモードディスクにプレイリストがない場合、**メニュー** をタッチしてもプレイリストは表示されません。
- タイトルリストまたはプレイリストの操作を途中で終わる場合(リジューム再生する場合は **戻る** をタッチしてください)。
- VRモードディスク再生中に操作ボタン1の **音声** をタッチすると、音声チャンネルを切り替えることができます。

映像

DVD

DVDの初期設定について

初期設定を変更する

再生中または再生停止中にDVDの初期設定を変更することができます。

1 画面または **MENU** をタッチする。

: 操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 **次へ** をタッチする。

: 操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



3 **DVD設定** をタッチする。

: DVD設定画面が表示されます。

操作ボタン2表示画面



アドバース

■ (停止) → **DVD設定** をタッチしてDVDの初期設定を変更することもできます。

操作ボタン1表示画面



停止画面



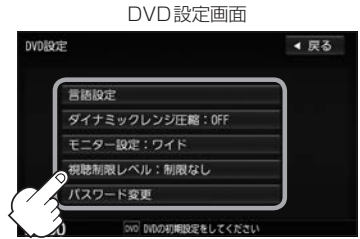
DVD設定 ボタン

※ **DVD設定** を変更した場合、設定内容によっては、続き再生メモリー機能が解除される場合があります。この場合、続きメモリー機能は解除され、ディスクの先頭からの再生となります。

4

画面の設定したい項目をタッチする。

：選んだ項目の設定画面が表示されます。



選んだ項目	設定できる内容	操作手順
言語設定	<ul style="list-style-type: none"> ● 音声言語 ：DVDビデオ再生時の音声言語の切り替え ● 字幕言語 ：DVDビデオ再生時の字幕言語の切り替え ● メニュー言語 ：DVDメニューの表示言語の切り替え 	☞ P-20
ダイナミックレンジ圧縮	<ul style="list-style-type: none"> ● DVDビデオ再生時、小さい音量でも迫力のある音にすることができます。(ドルビーデジタルの音声のみ) 	☞ P-23
モニター設定	<ul style="list-style-type: none"> ● TVアスペクト ：DVDビデオ再生時の画像のアスペクト比の切り替え 	☞ P-23
視聴制限レベル	<ul style="list-style-type: none"> ● レベル ：視聴制限レベルの設定 	☞ P-24
パスワード変更	<ul style="list-style-type: none"> ● パスワード ：視聴制限レベルの設定を他の人が変えられないようにするためのパスワードの変更 	☞ P-25



アドバイス

- 設定した内容は変更しない限り保持されます。(電源を切っても保持されます。)
- ディスクによっては初期設定を変更しても切り替えができないものもあります。この場合はDVDメニューで切り替えてください。
- 各設定画面のとき1つ前の選択画面に戻る場合や、設定を終わったり途中でやめる場合は **戻る** をタッチしてください。
※停止画面のとき再度再生させる場合は **▶||** (再生) をタッチしてください。



映像

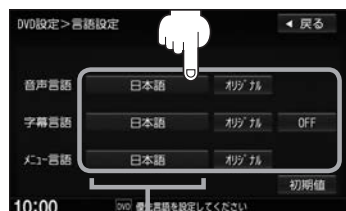
D
V
D

DVDの初期設定について

■ 手順 4 で“言語設定”を選んだとき

5 音声言語／字幕言語／メニュー言語の変更 したい項目をタッチする。

音声言語	DVDビデオ再生時に優先したい音声言語を切り替え
字幕言語	DVDビデオ再生時に優先したい字幕言語を切り替え
メニュー言語	DVDビデオ再生時に優先したいメニュー言語を切り替え



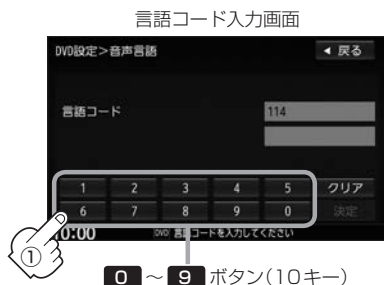
設定されている言語を表示
(タッチすると言語コード入力画面
を表示)
言語が **オリジナル** または **OFF** に
設定されている場合は **言語を選択**
と表示

□ 言語を変更するには

: 選んだ言語の言語コード入力画面が表示
されます。

- ① 言語コードの数字を **0** ~ **9**
(10キー)をタッチして入力する。

言語コード表 ㊦ P-22



- ② 入力が終わったら **決定** をタッチする。



■ 言語設定を初期値に戻す

言語設定画面で **初期値** をタッチする。

：変更した言語設定がお買い上げ時に戻ります。



アドバイス

- DVD設定を変更すると、設定内容によっては続きメモリー機能が解除される場合があります。この場合、ディスクの先頭からの再生となります。
- 間違った言語コードを入力するとエラーメッセージが表示されます。再度正しいコードを入力してください。
- 入力した数字を訂正するときは **クリア** をタッチして数字を再入力してください。
- お買い上げ時の言語は“JA(日本語)”に設定されています。
- **オリジナル** を選んだ場合は、再生するディスクで優先されている言語で再生されます。
- “字幕言語”のとき、優先する字幕言語を **OFF** にした場合は字幕が表示されません。
- 前画面へ戻る場合は、**戻る** をタッチしてください。
- ディスクによっては設定された通りに再生しないものもあります。

DVDの初期設定について

言語コード表

コード	言語	コード	言語	コード	言語	
1027	AA	アフサル語	1239	IE	国際語	
1028	AB	アブバシア語	1245	IK	Inupiak 語	
1032	AF	アフリカーンス語	1248	IN	インドネシア語	
1039	AM	アムハラ語	1253	IS	アイスランド語	
1044	AR	アラビア語	1254	IT	イタリア語	
1045	AS	アッサム語	1257	IW	ヘブライ語	
1051	AY	アイマラ語	1261	JA	日本語	
1052	AZ	アゼルバイジャン語	1269	JI	イディッシュ語	
1053	BA	バシキール語	1283	JW	ジャワ語	
1057	BE	ベラルーシ語	1287	KA	グルジア語	
1059	BG	ブルガリア語	1297	KK	カザフ語	
1060	BH	ビハーリー語	1298	KL	グリーンランド語	
1061	BI	ビスラマ語	1299	KM	カンボジア語	
1066	BN	ベンガル、バングラ語	1300	KN	カンナダ語	
1067	BO	チベット語	1301	KO	韓国語	
1070	BR	ブルトン語	1305	KS	カシミール語	
1079	CA	カタロニア語	1307	KU	クルド語	
1093	CO	コルシカ語	1311	KY	キルギス語	
1097	CS	チェコ語	1313	LA	ラテン語	
1103	CY	ウェールズ語	1326	LN	リンガラ語	
1105	DA	デンマーク語	1327	LO	ラオス語	
1109	DE	ドイツ語	1332	LT	リトアニア語	
1130	DZ	ブータン語	1334	LV	ラトビア、レット語	
1142	EL	ギリシャ語	1345	MG	マダガスカル語	
1144	EN	英語	1347	MI	マオリ語	
1145	EO	エスペラント語	1349	MK	マケドニア語	
1149	ES	スペイン語	1350	ML	マラヤーラム語	
1150	ET	エストニア語	1352	MN	モンゴル語	
1151	EU	バスク語	1353	MO	モルダビア語	
1157	FA	ペルシャ語	1356	MR	マラータ語	
1165	FI	フィンランド語	1357	MS	マレー語	
1166	FJ	フィジー語	1358	MT	マルタ語	
1171	FO	フェロー語	1363	MY	ミャンマ語	
1174	FR	フランス語	1365	NA	ナウル語	
1181	FY	フリジア語	1369	NE	ネパール語	
1183	GA	アイルランド語	1376	NL	オランダ語	
1186	GD	スコットランドゲール語	1379	NO	ノルウェー語	
1194	GL	ガルシア語	1393	OC	プロバンス語	
1196	GN	グアラニ語	1403	OM	(アフアン) オロモ語	
1203	GU	グジャラート語	1408	OR	オリヤー語	
1209	HA	ハウサ語	1417	PA	パンジャブ語	
1217	HI	ヒンディー語	1428	PL	ポーランド語	
1226	HR	クロアチア語	1435	PS	パシュトー語	
1229	HU	ハンガリー語	1436	PT	ポルトガル語	
1233	HY	アルメニア語	1463	QU	ケチュア語	
1235	IA	国際語	1481	RM	ラエティ=ロマン語	
				1482	RN	キルンディ語
				1483	RO	ルーマニア語
				1489	RU	ロシア語
				1491	RW	キニヤルワンダ語
				1495	SA	サンスクリット語
				1498	SD	シンド語
				1501	SG	サンゴ語
				1502	SH	セルビアクロアチア語
				1503	SI	シンハラ語
				1505	SK	スロバキア語
				1506	SL	スロベニア語
				1507	SM	サモア語
				1508	SN	ショナ語
				1509	SO	ソマリ語
				1511	SQ	アルバニア語
				1512	SR	セルビア語
				1513	SS	シスワティ語
				1514	ST	セストゥ語
				1515	SU	スンダ語
				1516	SV	スウェーデン語
				1517	SW	スワヒリ語
				1521	TA	タミール語
				1525	TE	テルグ語
				1527	TG	タジク語
				1528	TH	タイ語
				1529	TI	ティグリニャ語
				1531	TK	トゥルクメン語
				1532	TL	タガログ語
				1534	TN	セツワナ語
				1535	TO	トンガ語
				1538	TR	トルコ語
				1539	TS	ツォンガ語
				1540	TT	タタール語
				1543	TW	トウイ語
				1547	UK	ウクライナ語
				1564	UR	ウルドゥー語
				1572	UZ	ウズベク語
				1581	VI	ベトナム語
				1587	VO	ボラビュク語
				1613	WO	ウォロフ語
				1632	XH	コーサ語
				1664	YO	ヨルバ語
				1685	ZH	中国語
				1697	ZU	ズール語

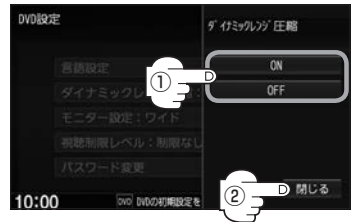
■ 手順4で“ダイナミックレンジ圧縮”を選んだとき

ドルビーデジタル方式で記録されたDVDビデオ再生時に出力する音の音域を設定できます。

5

① ダイナミックレンジの圧縮をする／しないの設定をする。

ON	小さい音量でも迫力ある音で楽しみたいとき
OFF	標準音域で聞きたいとき



② 閉じる をタッチする。

: DVD設定画面に戻ります。

■ 手順4で“モニター設定”を選んだとき

DVDビデオ再生時に優先したい画像アスペクト比を切り替えることができます。

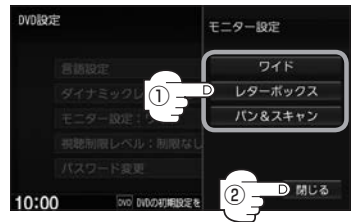
5

① 設定したいアスペクト比をタッチする。

※ 16:9ワイドスクリーン／4:3レターボックス／4:3パン&スキャンとなります。

② 閉じる をタッチする。

: DVD設定画面に戻ります。



アドバース

- ディスクに収録されていないアスペクト比を選んだ場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生されます。また、ディスクによっては、1つのアスペクト比しか収録していないものもあります。再生するディスクの説明書をご確認ください。
- 映像出力端子にノーマルモニターを接続してご使用のときに、**ワイド** に設定すると、画像が不自然になることがあります。ノーマルモニターをご使用の場合は、**レターボックス** または **パン&スキャン** に設定してください。(※この場合は、本機のディスプレイ選択を **ノーマル** [H-12] に設定しないと不自然な画像となります。)
- 映像出力端子にワイドモニターを接続してご使用のときに、ワイドモニターを“フル”またはこれに相当するモードにして、本機を **レターボックス** または **パン&スキャン** に設定すると、画像が不自然になります。ワイドモニターで、**レターボックス** や **パン&スキャン** の映像を見る場合は、ワイドモニターを、画面の縦横の比率が4:3になるモード(メーカーによって名称が異なりますが、例えば“ノーマルモード”など)に設定してください。

映像

D
V
D

お客様が個人的に視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴されることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

DVDの初期設定について

■ 手順 4 で“視聴制限レベル”を選んだとき

視聴制限が収録されているDVDビデオの視聴制限レベルの設定ができます。

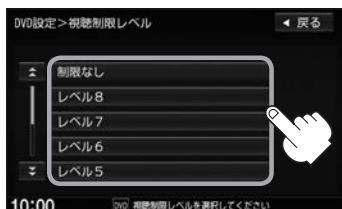
5

① 下記の視聴制限レベルを参照して設定したいレベルをタッチする。

：レベルを変更すると、パスワード確認画面が表示されます。

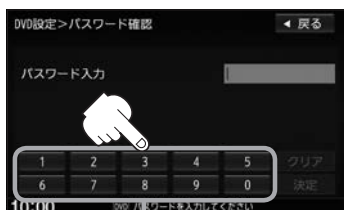
視聴制限レベル	“制限なし”	視聴制限を無効
	“8”	全てのDVDビデオの再生可
	“7”	子供向／一般向のみ再生可
	“6”	
	“5”	
	“4”	
	“3”	子供向のみ再生可(一般向／成人向再生は禁止)
	“2”	
“1”		

下にいくほど制限が厳しくなります。



※視聴制限を解除してディスクを再生する場合は、“**制限なし**”を選んでください。

② 現在のパスワードを **0** ~ **9** (10キー)をタッチして入力する。



0 ~ **9** ボタン(10キー)

③ 入力が終わったら **決定** をタッチする。



デトバイス

- 間違ったパスワードを入力するとエラーメッセージが表示されます。再度正しいパスワードを入力してください。
- パスワードを入力しないかぎり、レベルを変更することはできません。
※お買い上げ時のパスワードは“0000”となっています。
(パスワードは変更することができます。[P.25])
- ディスクに視聴制限用のデータが入っていない場合は制限が効きません。
- お買い上げ時の視聴制限レベルは“制限なし”となっています。
- 上記の設定後に、視聴制限のデータが入ったDVDビデオを挿入すると、確認画面が表示されます。
はい を選ぶと上記のパスワード入力画面が表示されます。入力したパスワードが正しいと、DVDビデオが再生されます。

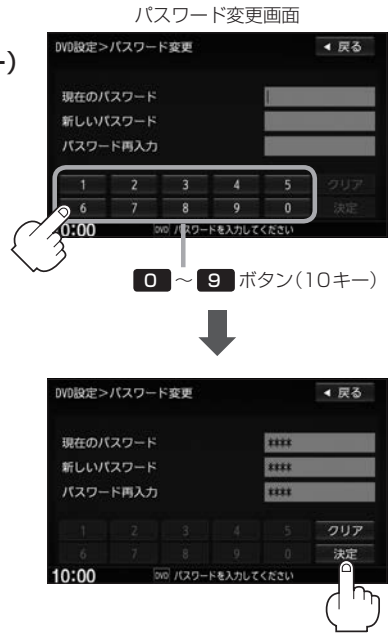
■ 手順 4 で“パスワード変更”を選んだとき

5

① 現在のパスワード／新しいパスワード／パスワード再入力を **0** ~ **9** (10キー) をタッチして入力する。

② **決定** をタッチする。

: DVD 設定画面に戻ります。



アトハイス

- 入力した数字を訂正するときは **クリア** をタッチして数字を再入力してください。
- 正しいパスワードを入力しない限り、視聴制限設定ができなくなります。
変更したパスワードは、忘れないでください。
- 視聴制限が収録されていないディスクの場合は、本機で再生を制限することはできません。
- 前ページへ戻る場合は、**戻る** をタッチしてください。
- パスワードを忘れてしまったら、現在のパスワードに“0000”を入力してください。
- お買い上げ時のパスワードは“0000”に設定されています。

Q

Digital TVを見る

miniB-CASカードを入れる／取り出す	Q-2
初期設定をする	Q-4
各部のなまえとはたらき	Q-7
テレビを設定する	Q-11
情報／設定メニューについて	Q-11
システム設定する	Q-11
B-CASカードの情報を見る／テストする	Q-13
放送メールを見る	Q-13
ソフト情報を見る	Q-13
視聴予約を確認する／取り消す	Q-14
緊急放送(EWS)について	Q-14

miniB-CASカードを入れる／取り出す

👉 お願い

- 本機には、ID(識別)番号の異なるminiB-CAS(ビーキャス)カードが付属されています。地上デジタルテレビ放送を視聴するときは、miniB-CASカードを本機に挿入してご使用ください。miniB-CASカードを挿入しないと地上デジタルテレビ放送が視聴できません。
- miniB-CASカードのIC(集積回路)部に触れたり、汚したり、カードに衝撃を加えたり、折り曲げたりすると使用できなくなることがありますので、大切に取り扱いってください。

📖 「miniB-CASカードについて」 T-35

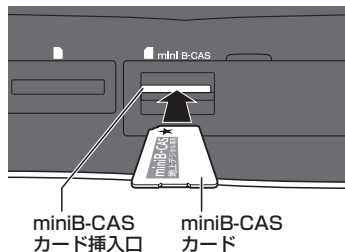
1 → OPEN をタッチする。

：ディスプレイが開きます。

2 カードを入れる／取り出す。

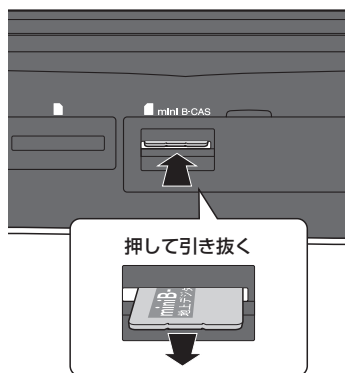
■ miniB-CASカードを入れる

- ① カード挿入口カバーを開ける。
- ② miniB-CASカード挿入口にminiB-CASカードを挿入する。
※★の付いた面を上にし、↑(右イラストの矢印)の方向に奥まで挿入してください。
- ③ カード挿入口カバーを閉じる。



■ miniB-CASカードを取り出す

- ① カード挿入口カバーを開ける。
- ② miniB-CASカードを1回押し、挿入口から少し出ている部分を持って引き抜く。
- ③ カード挿入口カバーを閉じる。



3 をタッチする。

：ディスプレイが閉じます。



お願い

- miniB-CASカードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- miniB-CASカード挿入口にはminiB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとminiB-CASカードは機能しません。また、故障の原因となります。
- miniB-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。

▶ 「**B-CASカードの情報を見る／テストする**」Q-13

初期設定をする

初めてDigital TVソースに切り替えたとき、デジタルテレビ初期設定画面が表示されます。テレビ放送を見るためには初期設定が必要です。

1 AUDIOメニュー(⏮ A-14)から

Digital TV をタッチする。

: デジタルテレビ初期設定画面が表示されます。

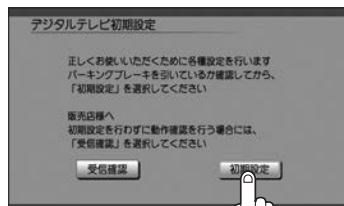


2 初期設定 をタッチする。

: 郵便番号設定画面が表示されます。

※ Honda 販売店で初期設定を行わずに動作確認をする場合は **受信確認** をタッチしてください。

受信確認中は ◀ ▶ で物理チャンネルを変更できます。



3 お住まいの地域の郵便番号を入力し、**決定** をタッチする。

: 県域設定画面が表示されます。

4 お住まいの都道府県をタッチする。

: チャンネル設定画面が表示されます。

■ 伊豆、小笠原諸島地域にお住まいのとき

① **沖縄・その他の島部** をタッチする。

② **東京都島部** をタッチする。

■ 南西諸島鹿児島県地域にお住まいのとき

① **沖縄・その他の島部** をタッチする。

② **鹿児島県島部** をタッチする。

5

次へ をタッチする。

6

表示された地域を確認して、
決定 をタッチする。

：ホームモードのチャンネルのスキャンが始まります。
スキャンが終了するとチャンネル一覧画面が表示されます。
※スキャン終了までしばらく時間がかかる場合があります。

7

各チャンネルと放送局名を確認して、
決定 をタッチする。

：B-CASカードテスト画面が表示されます。
※検索後、表示されなかった放送局があった場合、
初期設定終了後に再スキャンを行ってください。
☞ Q-10



■ チャンネルを修正するには

- ① ▲ / ▼ でチャンネル番号を選ぶ。
- ② ◀ / ▶ で放送局を選ぶ。

8

miniB-CASカードが挿入されていることを確認して、**テスト** を選ぶ。

：カードテストが始まります。
※miniB-CASカードの挿入 ☞ Q-2

初期設定をする

9

テスト結果を確認し、**次へ** → **終了** をタッチする。

：初期設定が終了し、テレビ画面が表示されます。


■ テスト結果がNG

いいえ → **終了** をタッチし、以下の手順を行ってください。

① miniB-CASカードをいったん取り出し、再度挿入する。

※miniB-CASカードの取り出し／挿入  Q-2

② B-CASカードテストを行う。





※B-CASカードテスト  Q-13

※それでもNGになる場合は、Honda販売店にお問い合わせください。



アドバイス

●初期設定は一度設定すると、本機の初期化をしない限り表示されません。引越しなどで受信地域が変更になった場合は、以下を参照して初期設定項目の変更を行ってください。

- ・郵便番号設定  Q-12
- ・県域設定  Q-12
- ・ホームモードのチャンネル設定  Q-12
- ・B-CASカードのテスト  Q-13

各部のなまえとはたらき

選局パネル



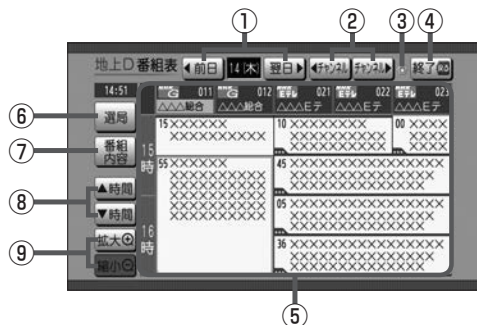
- ① 番組表を表示
- ② 視聴中の番組内容を表示
- ③ カーソルパネルを表示 [Q-9]
- ④ デジタルTVメニューを表示 [Q-10]
- ⑤ 現在放送中の番組リスト(タッチして選局)
- ⑥ 選局パネルを消す



アドバイス

- 番組リストはドラッグ/フリックによるスクロール操作はできません。
- [◀▶] 操作で選局することもできます。

番組表画面



- ① 前日・翌日に切り替え
- ② チャンネルを選ぶ
- ③ ホームモード/おでかけモードマーク [Q-10]
- ④ 番組表画面を消す
- ⑤ 番組表(タッチで番組選択)
- ⑥ 選局パネルを表示
- ⑦ 選んだ番組の詳細内容を表示
- ⑧ 時間帯の変更
- ⑨ 番組表の拡大/縮小



アドバイス

- 番組表で黄色で表示されているのが選択中の番組です。
- 選んだ番組(チャンネル)に複数の番組がある場合、番組選択画面が表示されます。希望の番組を選んでください。
- 番組と番組の間にある緑線は放送時間の短い番組があるという印です。タッチして選ぶと番組が表示されます。
- 電源を入れた直後は番組表が表示されるまでしばらくかかる場合があります。
- 地上デジタル放送は最大8日分、ワンセグ放送は10番組表示されます。

各部のなまえとはたらき

番組内容画面



- ① 1つ前の画面に戻る
- ② 番組内容
- ③ 番組内容を表示
- ④ 番組属性を表示
- ⑤ **今すぐ見る** が表示された場合：
テレビ画面に切り替え
視聴予約 が表示された場合：
視聴予約を実行



アドバース

今すぐ見る と **視聴予約** の表示について

選んだ番組の開始時間により **今すぐ見る** と **視聴予約** のいずれかが表示されます。

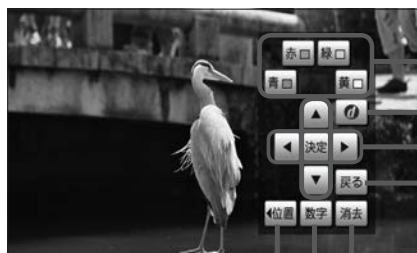
今すぐ見る ……すでに放送が始まっている場合

視聴予約 ……まだ放送が始まっていない場合

視聴予約について

- 番組視聴中に別のチャンネルの予約番組が始まると、予約番組に切り替わります。
- 他のソース使用中に予約番組が始まると、自動でDigital TVソース(予約番組)に切り替わります。
- 視聴予約した放送局が受信できない場合、予約番組に切り替わったあと、自動で中継局や系列局のサーチを行います。
- 放送時間が変更になっても、予約時間は自動で変更になりません。
- 視聴予約番組が終了しても、予約番組が始まる前に見ていたチャンネルには戻りません。
- 自動受信以外の受信モード(ワンセグ/地上D)で予約した場合、異なる受信モードの視聴予約は実行できません。(例：ワンセグ番組を視聴予約していて、予約開始時間に地上Dモードにしていた)
- 緊急放送視聴中は視聴予約を実行しません。
- 予約開始時間が重なった場合は、視聴予約できません。

カーソルパネル

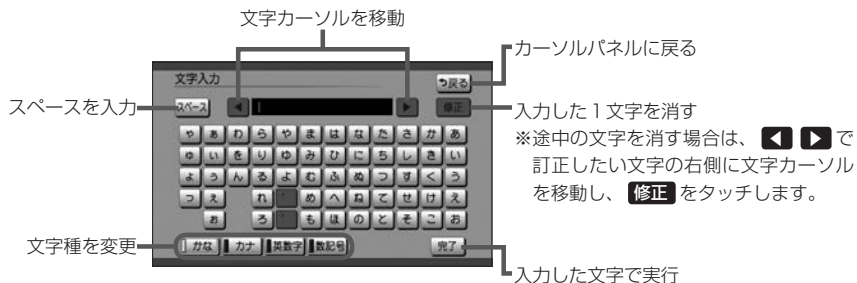


- ① 色ボタン
- ② データ放送を表示
(データ放送表示時に再度タッチで、通常放送画面に戻る)
- ③ 画面内の項目を選択/実行
- ④ データ放送表示時にひとつ前の画面に戻る
- ⑤ カーソルパネル表示位置の変更(画面左/右)
- ⑥ 数字パネルに切り替え(☞下記)
- ⑦ カーソルパネルを消す

⑤ ⑥ ⑦



- 文字入力画面が表示されたら、文字をタッチして入力してください。



- 本機の画面ではなく、番組独自のキーボードが表示された場合は、データ放送の画面の説明に従ってください。

数字パネル



- ① 数字ボタン
- ② 入力した数字を決定/実行
- ③ 数字パネル表示位置の変更(画面左/右)
- ④ カーソルパネルに戻る
- ⑤ 数字パネルを消す
- ⑥ データ放送表示時にひとつ前の画面に戻る

② ③ ④ ⑤ ⑥

各部のなまえとはたらき

デジタルTVメニュー



- ① デジタルTVメニューの説明を表示
- ② TV画面に戻る
- ③ **自動切替** : 電波状況により、12セグ/ワンセグを自動で切り替え
- ワンセグ** : ワンセグのみで受信
- 地上D** : 12セグのみで受信
- ④ ホームモード/おでかけモードの切り替え
- ⑤ おでかけモードで使用するチャンネルを設定
- ⑥ 受信可能な放送局一覧の表示 ([F7] 下記)
- ⑦ 音声/映像信号の切り替え
- ⑧ 情報/設定メニューを表示 ([F8] Q-11)



アドバイス

ホームモード/おでかけモードについて

自宅周辺で受信できるチャンネル(ホームモード)と、お出かけ先で受信できるチャンネル(おでかけモード)を登録し、それぞれ切り替えてテレビを視聴することができます。

おでかけモードプリセットについて

エリア 現在地に依りて受信できる放送局を自動で切り替えます。

初期スキャン 現在地で受信できる放送局をスキャンし、リストを上書きします。

再スキャン 現在のおでかけモードに登録されているチャンネルの他に、新たに受信できる放送局を追加します。以前おでかけモードに登録されていたチャンネルは残ります。(消去・上書きなどはされません。)

信号切替について

信号切替をタッチすると、放送によって映像や音声などを切り替えることができます。

・マルチビュー 同じチャンネルで主番組と副番組の複数映像があるときに切り替えて視聴することができます。

- ・映像 複数の映像があるときに選べます。
- ・音声 複数の音声があるときに選べます。
- ・二重音声 音声多重放送のときに選べます。
- ・字幕 字幕言語を選びます。
- ・文字スーパー 文字スーパーの言語を選びます。

放送局一覧表示

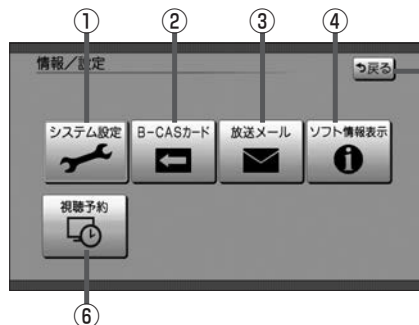


- ① ホームモード/おでかけモードマーク
- ② デジタルTVメニューに戻る

テレビを設定する

情報／設定メニューについて

地上デジタルテレビ放送の各機能や設定はこの情報／設定メニューを使って行います。



- ① システム設定画面を表示([設定] 下記)
- ② B-CASカードの情報を表示([設定] Q-13)
- ③ 放送メールを表示([設定] Q-13)
- ④ ソフト情報を表示([設定] Q-13)
- ⑤ デジタルTVメニューへ戻る
- ⑥ 視聴予約画面を表示([設定] Q-14)

システム設定する

地上デジタル放送に関する設定や、引っ越した場合に地域や郵便番号の再設定をします。

1 システム設定 をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

システム設定画面 1

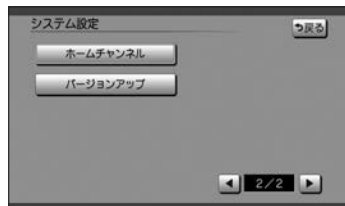


[右向き矢印] をタッチ



[左向き矢印] をタッチ

システム設定画面 2



■ オート放送局サーチの設定

受信状況が悪くなったときに、自動で受信状態のよい中継局、または同系列の放送局に切り替えます。

- ① **オート放送局サーチ** をタッチする。
- ② **する** / **しない** を選び、タッチする。

する	オート放送局サーチする。
しない	オート放送局サーチしない。



オート放送局サーチを **はい** に設定していても、放送局を切り替えられない場合があります(県境を越えて移動中など)。その場合は、選局パネルから放送局を選んでください。

テレビを設定する

■ データサービスの設定

テレビのみを選局するか、テレビと独立データサービスの両方を選局するかを設定します。

- ① **地上D選局対象** をタッチする。
- ② **テレビ** / **テレビ/データ** を選び、タッチする

テレビ	テレビサービスのみ選局
テレビ/データ	テレビサービスと独立データサービスを選局



アドバイス

- **テレビ** に設定したときは、番組表もテレビのみ表示されます。
- **地上D選局対象** を設定できるのは地上デジタル放送のみです。ワンセグの場合、設定しても有効になりません。

■ 郵便番号の設定

引っ越しなどで郵便番号が変わった場合などに設定しなおします。

- ① **郵便番号** をタッチする。
- ② お住まいの地域の郵便番号を入力し、**決定** をタッチする。

■ 県域の設定

引っ越しなどで県域が変わった場合などに設定しなおします。

- ① **県域** をタッチする。
- ② Q-4手順 **4** に従って操作する。

■ ホームモードのチャンネル設定

引っ越しなどで受信地域が変わった場合などに設定しなおします。
下記手順を行う前に、ホームモードに切り替えておいてください。

- ① **ホームチャンネル** をタッチする。
- ② **初期スキャン** / **再スキャン** / **マニュアル** を選び、タッチする。

初期スキャン	現在受信できるチャンネルを検索し、以前のリストに上書きされます。
再スキャン	現在のホームモードに登録されているチャンネルの他に、新たに受信できる放送局を追加します。 ※以前のリストに上書きされません。
マニュアル	設定したチャンネルを修正します。 Q-5手順 7

B-CASカードの情報を見る／テストする

B-CASカード番号を確認したり、B-CASカードテストを行います。

1

B-CASカード をタッチする。

：B-CASカード画面が表示されます。



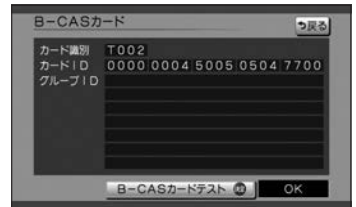
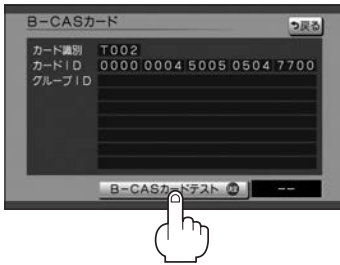
カードID(B-CASカード番号)はお問い合わせの際に必要な場合があります。メモを取るなどお忘れないようにしておいてください。

2

B-CASカードテストをするときは **B-CASカードテスト** をタッチする。

※テストがOKの場合は **OK** と表示されます。

NGの場合、再度テストしてください。それでもNGになる場合は、Honda販売店にお問い合わせください。



放送メールを見る

放送メールを確認します。最大31件受信し、新しく受信したときに古いメールから削除されます。確認したいメールを選んでタッチすると、内容が表示されます。

1

放送メール をタッチする。

ソフト情報を見る

ソフト情報を確認することができます。

1

ソフト情報表示 をタッチする。



文書1 **文書2** **文書3** をタッチすると、それぞれの情報画面に切り替わります。

テレビを設定する

視聴予約を確認する／取り消す

番組表画面で視聴予約した番組の確認と取り消しをすることができます。



- ① 視聴予約番組リスト
取り消したい場合を選ぶと、チェックマーク(✓)が付きます。
- ② 取り消したい視聴予約番組を選んだ後、**取消** → **はい** をタッチで取り消し

緊急放送(EWS)について

■緊急警報放送(EWS)とは

大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、緊急警報放送を放送局より送信して、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

EWSは緊急警報放送システム(Emergency Warning System)の略です。

■緊急警報放送(EWS)を受信したら

自動的に緊急警報放送に切り替わります。

- ・緊急警報放送が終了しても、TV画面のままになります。(もとのオーディオには戻りません。)もとに戻すには、手で切り換えてください。
- ・視聴中のTVの放送局以外で緊急警報放送を開始しても、自動的に切り替わりません。
- ・走行中、緊急警報放送は表示できません。車を安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご覧ください。
- ・Digital TVソース以外のソースを選んでいても緊急警報放送が開始された場合、自動的に緊急警報放送に切り替わることがあります。
- ・緊急放送視聴中は視聴予約を実行しません。